

2015年度商社リーグ 第5回代表者会議 議事録

日時	2月17日(水)20:00~23:00
会場	住友商事 晴海トリトンスクエア W棟14階C会議室
出席チーム	下記参照
欠席チーム	なし
議事録	日鉄住金物産/高石

議題 内容

※以下敬称略																																									
目次	<p><出席者名簿></p> <table border="1"> <tr> <td>役員会</td> <td>金田会長、北川、中村、西村</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>岩谷産業</td> <td>仁科、戸辺</td> <td>日鉄住金</td> <td>遠西、高石</td> </tr> <tr> <td>住友商事</td> <td>藤田、玉置</td> <td>蝶理</td> <td>名取、川崎</td> </tr> <tr> <td>伊藤忠商事</td> <td>細井、祖父江</td> <td>日鉄住金</td> <td>遠西、高石</td> </tr> <tr> <td>三井物産</td> <td>桜井、山本</td> <td>蝶理</td> <td>名取、川崎</td> </tr> <tr> <td>双日</td> <td>赤司、高瀬</td> <td>阪和興業</td> <td>大奥、境野</td> </tr> <tr> <td>丸紅</td> <td>今井</td> <td>日立ハイテク</td> <td>後藤、久保田</td> </tr> <tr> <td>日本ユニシス</td> <td>吉越、小鉢</td> <td>三菱商事</td> <td>茂木</td> </tr> <tr> <td>豊田通商</td> <td>中川</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>JFE商事</td> <td>島津、木村</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	役員会	金田会長、北川、中村、西村			岩谷産業	仁科、戸辺	日鉄住金	遠西、高石	住友商事	藤田、玉置	蝶理	名取、川崎	伊藤忠商事	細井、祖父江	日鉄住金	遠西、高石	三井物産	桜井、山本	蝶理	名取、川崎	双日	赤司、高瀬	阪和興業	大奥、境野	丸紅	今井	日立ハイテク	後藤、久保田	日本ユニシス	吉越、小鉢	三菱商事	茂木	豊田通商	中川			JFE商事	島津、木村		
役員会	金田会長、北川、中村、西村																																								
岩谷産業	仁科、戸辺	日鉄住金	遠西、高石																																						
住友商事	藤田、玉置	蝶理	名取、川崎																																						
伊藤忠商事	細井、祖父江	日鉄住金	遠西、高石																																						
三井物産	桜井、山本	蝶理	名取、川崎																																						
双日	赤司、高瀬	阪和興業	大奥、境野																																						
丸紅	今井	日立ハイテク	後藤、久保田																																						
日本ユニシス	吉越、小鉢	三菱商事	茂木																																						
豊田通商	中川																																								
JFE商事	島津、木村																																								

内容	<p>1 資料配布 星取表、審判・フェアプレーランキング、クモの巣グラフ、チームデータ提出状況資料配布。 詳細は各自持ち帰りの資料参考のこと。</p> <p>2 リーグ総括(役員会/金田会長) ・今季の運営は非常にレベルが高かった。減点少なく、CPも全チーム辞退なし。 ・商社リーグの運営レベルは非常に評価が高い。この市場の貴重さを認識し、リーグに貢献して欲しい。 ・来季も気を抜かずに継続することが大切。運営を一步間違えればすぐに組織は崩壊する。 * 一人ひとりの意識を高め、punctualに行動していくことがリーグ運営に重要な要素。</p> <p>3 主幹事報告(三井物産/桜井) ・順位、入替戦結果を報告。来季は1部5チーム、2部10チームのリーグ編成とする。 ・1部にて5点差ゲームは1試合のみ=経営側としては狙い通り。 ・2部は点差が大きい試合が散見される。主な原因は人数不足。 →来季の改善策として、蝶理と阪和の合併を検討。ただ合併した際には両チームの意思疎通が重要。合併要否は2/27の役員会までに報告。</p> <p>4 MC報告書提出状況報告(蝶理/川崎) ・星取表の報告書フォームにて、各社の減点・ペナルティが見える化されるよう、項目を追加する。来季にも引き継ぐ。 ・MC報告については各社の作成レベルが高く、ミスが少なかったため、担当側としても管理が楽だった。 ・JFE商事は複数回報告書に不備あり。 →毎回新人が記入していたことが原因。来季は中堅以上(3年目以上)が記入することで改善を図る。(JFE/島津)</p> <p>5 チームデータ提出状況報告(岩谷/戸辺) ・チームデータを更新したチームに点をつける方式に変更した旨を説明(提出回数を分母とする)。 ・第6回1月分は入替戦に適用したが、本来はリーグ戦メンバーで入れ替え戦に臨むべきとの意見が多数。 →来季から「第5回(12月更新)で最終」と報告書フォーマットにに記載することを決定。左記は担当副幹事から適切なタイミングでアナウンスする(岩谷はその旨を次年度に引継ぐ)。</p> <p>6 CP幹事(三菱商事/茂木) ・準決勝は2/20(丸紅vs岩谷、伊藤忠vs三菱)、3位決定戦、決勝は2/28に開催。 ・1回戦でJFE商事が人数不足による不戦敗。社内の連絡不備に起因(対戦相手の丸紅及び三菱商事経由で役員会に事前連絡あり、承認したもの)。 →当日のグラウンド代2時間分をJFE商事が負担する方向でJFEにて検討し、役員会へ報告することを決定。</p> <p>7 グラウンド費用に起因するリーグ会計の逼迫について(役員会/金田会長) ・昨年度に比較して参加チーム数の減少により収入が減っている一方で、グラウンド代は横ばいとなっており、リーグの財政が逼迫している状況であることを役員会より説明。表彰式を織り込まなくとも今年度はPLベースで赤字が確定視される。 ・主因となっている人工芝グラウンド取得に係る費用について出席者より「質」「スケジュール」の面より「現状を維持すべきか」意見を聴取した結果、サッカーの質、天候含め日程管理面でも人工芝が合理的であり、会費が上がっても止む無しの意見が多数を占めた。 →現状を維持するとした場合、役員会試算では1チームあたり約4万円の年会費上乗せが必要となる。仮に蝶理と阪和が合併となった場合、その影響も考慮する必要がある。役員会にて施策を検討する。 ・改めて各社にグラウンドの新規開拓について協力を依頼。参加費にグラウンド取得への貢献度を加味する等の対応も含めて検討する。 ・また、グラウンド費用圧縮の施策の候補として、各社員寮所在市区町村のグラウンド利用を検討する件については、2/27までに三井より役員会に今後の進め方を報告するとした(三井物産/桜井)</p> <p>8 表彰式、合宿について(岩谷/仁科) ・コスト削減のため、合宿にて表彰式を開催することを決定。日程は8/13、14(暫定)。 ・場所につくばアントラーズにて。8/13(12:00~17:00)、8/14(9:00~15:00)のグラウンド及び近場のホテルを確保済み(グラウンドへのバス送迎付き)。 ・参加予定人数 計69名。 丸紅4、三菱4、伊藤忠10、双日6、三井6、住商7、岩谷2、日鉄住金4、兼松8、JFE6、日立ハイテク3、豊通3、蝶理2、ユニシス2、阪和2</p> <p>9 来季担当副幹事の決定 ・チームデータ、表彰式→豊田通商 ・議事録、メーリス→日本ユニシス ・MC報告書→阪和興業 * 2/26までに役員会に引継ぎ日程(3月中)を報告する</p> <p>10 まとめ(役員会長/金田) ・面倒なこと、人がやらないことをやっている人間が成功する傾向がある。 ・岩谷のように株価が上がっているチームもあれば、減点が目立つチームもあった。来季は組織として高いパフォーマンスを期待する。 ・代表者会議での議論内容、情報はチーム内に持ち帰り、必ず共有して欲しい。</p>
----	---